

波野小学校 キャリア教育講演会

1月15日、MORI ALL WAVE KANOYAのOG領家さんと大谷さんを招き、キャリア教育講演会を行いました。講演では、選手生活を送る中で感じたコミュニケーションの大切さについて児童に語りかけてくれました。また、ソフトボールの実技も行い、キャッチボールの指導や見事なバッティングを披露してくれました。

児童からは、「言葉に出して行動することが大切なんだと思いました。」「私もバレーボールをしているので、チームでコミュニケーションを大切にしていきたい。」という感想が聞かれ、貴重な体験となりました。



内之浦小学校 なわとび発表会

1月17日、全学年合同で「なわとび発表会」を行いました。まずは「前まわしによる持久跳び」です。学年に応じた目標タイムを目指して引っ掛かっても跳び続けます。一人もあきらめることなく目標タイムまで跳び続けることができました。

一番最後のプログラムは「八の字跳び」です。3分間で何回跳べるかを競いました

すごいスピードで縄に飛び込んでいく子どもたちが頼もしかったです。「縄跳び」は体力づくりにもってこいの取り組みです。継続して取り組んでいこうと思います。

国見中学校 書き初め大会

1月11日、毎年恒例の書き初め大会を開催しました。講師には、町内外で書道を指導されている平野けい子さんをはじめ、計5名の先生方にご協力いただきました。

大会は、平野さんによる「楷書」と「行書」の特徴や書体の変化に関する講話から始まりました。わかりやすい解説に、参加した生徒たちも熱心に耳を傾けていました。

その後、書き初めをした作品を持ち寄り、全体で相互鑑賞会を実施しました。

生徒たちは自分の今年の抱負を改めて考えるとともに、書道を通じて日本の伝統文化に触れる貴重な機会となりました。



高山中学校 流鏝馬講話

1月11日、1年生を対象に流鏝馬保存会の方々や、本町の学芸員をお招きして、「流鏝馬講話」を行いました。

まず学芸員の方から流鏝馬の歴史や、他の地域の流鏝馬との違いなどについて説明していただきました。その後、今年度射手を務めた武田創君が、様々な質問に答えていきました。最も印象的だったのは、「約900年の伝統を自分たちの代で途切れさせるわけにはいけないという気持ちで射手を引き受ました。」という言葉でした。

この講話に参加した1年生の中には、自分もチャレンジしてみたいと思った生徒もいたようです。来年度の射手も、高山中の中から出てくれることを楽しみにしています。